

にいがた

社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>

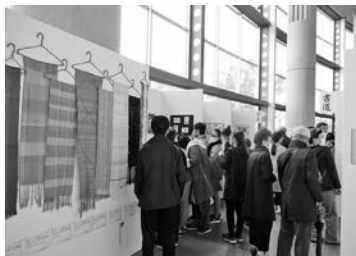
MAIL suishin@n-fureaiplaza.com

♪新潟県障害者芸術文化祭が開催されました♪

11月10日(火)から15日(日)、新潟ユニゾンプラザで『第18回新潟県障害者芸術文化祭』が開催され、期間中は750人を超える多くの方々からご来場いただきました。今年、新型コロナウイルスの影響が心配されましたが、スタッフによる定期的な消毒作業、密を避ける会場アナウンス等、飛沫感染予防対策を徹底し、ご来場の皆様にはマスク着用及び手指消毒、検温、名簿記入のご協力をいただくことで、安心して楽しんでいただけるイベントとなりました。皆様のご理解、ご協力のおかげで美術展とステージ発表を無事に終えることが出来ました。ありがとうございました。



出入口に「感染症対策ご協力をお願い」の案内表示を設置



美術展

美術展では182点の美術作品(4部門: 絵画、書道、写真、工芸)が展示され、会場はバラエティーに富んだ作品の数々で埋め尽くされました。また、文芸作品(4部門: 短歌、俳句、川柳、自由詩)も118点と多くの作品が集まり、心温まる文芸作品集が出来上がりました。会場には受賞作品が展示され、全ての文芸作品を一冊にまとめた「文芸作品集」が配布されました。

最終日のステージ発表では、6の個人・団体による歌唱・楽器演奏・踊りの音楽発表が披露されました。出演者の熱い思いがホールにいっぱいに響き渡る素敵なステージとなりました。ステージ発表後には、全部門各賞の受賞者へ表彰状が授与されました。



ステージ発表

また、今回は、視覚障害のある方にも楽しんでもらえるよう、情報支援の一つとして「音声ガイド」を導入しました。利用者の方からは「会場の様子がわかりやすく、とてもよかった」と喜んでいただけました。

第18回新潟県障害者芸術文化祭 受賞者一覧

●県知事賞(9名)

〈絵画〉カレイドスクエアパーク村上 むらかみ

〈書道〉河井 善人 よしのと

〈写真〉富樫 幸治 こうじ

〈工芸〉関谷 美香 みか

〈短歌〉木花 こはな

〈俳句〉小越 藤一 とういち

〈川柳〉水野 千津子 ちづこ

〈自由詩〉Echigooya

〈音楽〉ピュール

●実行委員長賞(2名)

〈絵画〉raidenshiyui

〈工芸〉satakoko

●審査員特別賞(11名)

〈絵画〉あすなる福祉園 ふくしえん

〈絵画〉小柳 静枝 しずえ

〈書道〉三輪 彰信 あきのぶ

〈写真〉大橋 勲彦 ゆきひこ

〈工芸〉若月 節子 せつこ

〈工芸〉松島 菜月 なつき

〈短歌〉齋藤 ひろみ さいとう

〈俳句〉白井 正江 まさえ

〈川柳〉小山 泰正 やすまさ

〈自由詩〉田中 文子 あやこ

〈音楽〉中村 千尋 ちひろ

●オールブリュット賞(3名)

〈絵画〉高野 淳 じゅん

〈工芸〉星野 美紀 みき

〈工芸〉耀 アカル あかる

※オールブリュット賞は、美術作品を対象として今年度から新たに設けられました。正規の美術教育等にとらわれず、独自の発想と方法により作成した感性豊かな作品に贈られます。



新潟県のホームページから受賞作品をご覧ください

第18回新潟県障害者芸術文化祭

検索

県知事賞受賞作品

文芸部門

〈短歌〉木花

青空を たらふく食らう 笑い顔
見つめて嬉し つられて楽し

〈俳句〉小越 藤一

本堂の きざはし句会 蝉時雨

〈川柳〉水野 千津子

自己採点 一人カラオケ 虚しくて

〈自由詩〉Echigooya

「アフターXX」

見えないものに怯えていたのは、私だけではなかった！

「ひきこもりはウチにいて楽だ」と言っていた近所のおばさんは、ステイホームが流行り出した頃から顔色が悪い。

社交不安のために校内で着用していた私にしつこく外すように指導してきた教師は、今やフェイスガードをしながらマスクをするよう唱えている。

HSPの私にとって、耳に何かがのっている状態のほうが辛い。

頻繁に手洗いうする私を笑っていた職場の同僚は、今や誰よりも強迫的にアルコール消毒液を消費している。

広場恐怖による発作を抑えようと時間差で乗った電車は、以前より混んでいる。

OTで一緒だったネット依存症と言われている方々よりも、ウェブカメラ越しにずっとやりとりしている大衆のほうが中毒的に見える。

元々パーソナルスペースが広いし、ヒトの顔を見ながら会話をするのが苦手なので、現状は有り難い。しかし、自活や意思疎通が以前より困難になっている方々も間違いなく存在する。

美術部門



〈絵画〉カレイドスクエアパーク村上
「プラ板×余り×からふる」

音楽部門



バンド演奏 ピュール

〈書道〉河井 善人「漢詩」
萬方多難萬家愁詩筆縱橫一覽收先
弱流離遍赤土權奸援攘破金甌朱門
豪麗饜饐肉達戸病殘委壑滿熱讀遺
篇悲卅運登徒詞翰足千秋



〈写真〉富樫 幸治「汽笛がこだまする」



〈工芸〉関谷 美香
「アニマル・ワールド」

YouTube「新潟ステージチャンネル」で第18回新潟県障害者芸術文化祭の様子を配信中です。スマートフォン（携帯電話）でQRコードを読み取っていただくか、「新潟ステージチャンネル」で検索をしてご視聴ください。



YouTube

障害福祉サービス事業所の紹介

障害者芸術文化祭の受賞者には、毎年、県内の障害福祉サービス事業所や施設で作られている製品を記念品として贈呈しています。

今年度は、『就労継続支援B型事業所 さんろーど』の「エコバッグ（缶バッチ付き）」が贈られました。

今回は、記念品を作っていただいた『就労継続支援B型事業所 さんろーど』をご紹介します。

『就労継続支援B型事業所 さんろーど』



さんろーどは新潟市中央区沼垂にある就労継続支援B型の福祉事業所です。ここで働く仲間たちはひとりひとりの得意なことを生かし活動しています。

さんろーどの仲間にとって描くことは“自分を表現すること”。

言葉でのコミュニケーションや人と接することが苦手な仲間も、アートボードに向かい色とりどりの絵の具で自己表現しています。

その表現が誰かの心に届き、また誰かにつながることで嬉しそうです。

「さんろーど」の仲間たち



制作風景



→さんろーど
の活動や日々
の活動、お問い合
わせはこちらまで

